



## 一歩踏み出せるなら、もう一歩踏み出せる

八雲町立山崎小学校長 澁谷 克己

前期後半が始まりました。子供たちは、元気に学校に通っています。今年の夏休みは記録的な暑い日が続きましたが、お盆明けから早くも秋を感じさせる低い気温となりました。風邪などひかぬよう体調管理にお気を付けてください。また、これから、お祭り等、地域行事がたくさんあります。御協力をどうぞよろしくお願いします。

さて、道南には初心者でも登りやすい山がいくつかあります。私も機会に恵まれて函館山や恵山、駒ヶ岳などに何度か登ることができました。その中でも、小学校5年生の時の駒ヶ岳登山遠足が、強く心に残っています。大沼湖畔から出発した前半は、木立のお陰で涼しい中を歩きましたが、山が見えず疲労感は増していきました。後半は、一転してむき出しの山肌となり、いきなり視野が開けて頂上（馬の背）が見えた時の喜び。1～4組まで160名の児童が次々と歓声をあげました。しかし、木々は地面を這うように生え、日差しをさえぎるものはありません。経験したことの無い火山灰の小道をひたすらの登るのみ。疲労がたまり、何度も足を止めては頂上を見上げ、そして、振り返り歩いてきた景色を見る。すると、不思議と力が湧いてきて、一歩、また一歩、歩を進めました。馬の背に着くと、疲れ果てているはずなのに、誰もが走って噴火口を見に行きました。「大沼湖畔から駒ヶ岳に登った！」という事実は、私の自信になりました。

『If you can take one step, you can take one more.』（一歩踏み出せるなら、もう一歩踏み出せる。）アメリカの登山家でフリークライマー、トッド・スキナー氏の名言の一つです。この言葉を実感として理解できると感じた方も少なからずいることでしょう。それは、日常生活の様々な壁にぶつかった時の自分と容易に重ね合わせることができるからです。この言葉だけを見ると「一歩踏み出す＝前進」となりますが、氏は、目的を達成するためには、時には後退してルートを変える柔軟さも必要であるといっています。この「一歩」は、目的を達成するための「一歩」なのです。氏は、生前、登山者に限らず、多くのビジネス界から講演を依頼されていました。それは、氏の山頂をめざす時の正しい判断の下し方や心の在り様が、登山という枠を超えて、私たちに多くの示唆を与えるものだったからです。

今週末（8月29日～30日）、複式校5校の5年生17名が合同で宿泊研修を行います。1日目は、大沼でカヌー体験、2日目は、駒ヶ岳登山がメインのプログラムです。普段、体験のできない学習活動ですので、好天に恵まれ実施できるよう祈っています。駒ヶ岳は、6合目の駐車場から出発して約2km先の馬の背をめざします。もう一歩踏み出すことのできる自分の強さを実感させてあげることができれば幸いです。

### 自由研究 がんばりました！！

子供たちが夏休みに取り組んだ自由研究を教室前に展示しています。「植物と日光の関係を家の周りの植物で確かめる」や「雲の動きをもとに天気を予想する」と、自分の興味・関心に基づいてテーマを決めて新聞形式にまとめました。実際に観察したり、表を使ってまとめたり、分からないところを調べたりしているところがすばらしいです。

### バスケットボールに鬼ごっこ！！

8月26日月曜日に国際交流を行いました。自己紹介の後、学校を案内したり、バスケットボールを教えていただいたりして、楽しく交流しました。

### 4校連携『CS旗の波作戦』

9月20日金曜日午後2時30分～2時50分に、八雲中学校区の4校合計502名の児童生徒が各学校の近くの国道5号線沿いに並び、交通安全旗などを持ってドライバーにアピールします。

山崎小学校も学校前の国道に並びます。



### 作品募集！！～学芸会地域作品展

毎年、学芸会では園児・児童の作品とともに地域の皆様の作品も展示しております。今年度も山崎地区の皆様からたくさんの作品を出品していただきたいと考えております。月10日日曜日に開催します。

改めて御案内しますので、御協力をよろしくお願いします。

